

07日 1月 2017

阪之上コミュニティセンター コミセンふゆまつり



2017年1月6日（金）阪之上コミュニティセンターにて開催された「コミセンふゆまつり」にて、楽しく防災が学べるゲーム「なまずの学校」（製造：NPO法人プラス・アーツ）と防災グッズ作り（新聞紙スリッパ・ゴミ袋で雨がっぱ）を実施しました。地域のこどもたちや保護者の方と一緒に、災害時におこる様々なトラブルを解決する方法を持ち物カードを使って考えました。

カテゴリ：新着情報, 活動紹介2016

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、わくわくする「防災教育」をきっかけに、よりよい未来を創る地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



Copyright(c) 2016 特定非営利活動法人ふるさと未来創造堂. All Rights

<https://www.furusato-mirai.org/2017/01/07/防災とらの巻-2017-1-9/>

24日 3月 2017

【親子防災】3.11イベント「親子でわくわく！あそんでまなぼうさい」



サバイバルクッキングの様子

3月11日に、ながおか市民防災センターにてイベント「親子でわくわく！あそんでまなぼうさい」を実施しました。

長岡市では、まちづくり市民研究所という市民による行政に施策提言を行う取組があります。

その第1期生が提案した「防災玉手箱」。市内の小・中学校が防災教育に取り組む際に、教員の負担を軽減し、効果的な教育活動

ができるようなツールをまとめています。

平成28年度に試行版を作成し、市内のモデル校4校で活用をしていただきました。

（制作：長岡市・NPO法人ふるさと未来創造堂 協力：まちづくり市民研究所第一期市民研究員・長岡造形大学）

そのお披露目と玉手箱のプログラム体験を盛り込み、親子で楽しく学べる防災教育イベントを行いました。

1階の屋根付き広場では、自由参加の親子防災イベント

会場では、長岡市日越小学校の新聞全18作品の展示と迷路の中で災害時に必要な防災グッズカードを集める防災学習迷路を実施しました。

2階の研修室では、事前申し込み制のイベント

「家族で体験！サバイバルクッキング」を開催しました。

食に関する防災講座は人気が高く、定員越えのお申込みをいただきました。

- ・長岡市立日越小学校4年生による防災学習の成果発表
- ・チャレンジャーブラックの防災クイズ（協力：上越市立城北中学校 宮川高広先生）
- ・新聞紙スリッパ作りの体験（協力：中越市民防災安全土会）
- ・サバイバルクッキング体験・試食（協力：長岡保健所、長岡市食生活改善推進委員協議会）

参加者の感想の一部を紹介します。

「（日越小の発表は）4年生とは思えない内容、大きな声、ハキハキした言葉遣いの発表に驚いた」

「新聞紙のスリッパが思った以上に暖かく、勉強になった」

<https://www.furusato-mirai.org/2017/03/24/3-11実施親子でわくわく-まなぼうさいイベントの報告/>

「チャレンジャーブラックがかっこよかった」

「普段ある材料を使って、鍋一つでご飯とカレー両方作れることを教えて頂いてとてもよかった」

「こどもでも作れる簡単さに驚いた」

「改めて防災について考える大変良い機会になりました。家族に伝え、みんなで防災意識を高めていきたいと思います。」

半日という短い時間でしたが、

子どもも大人たちがわくわくしながら、防災について考える時間になったと感じています。

参加いただいたみなさま、ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。





カテゴリ： 家庭のみなさま, 新着, 学校関係者, 活動紹介2016

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



Copyright(c) 2016 特定非営利活動法人ふるさと未来創造堂. All Rights

07日 1月 2017

防災とらの巻（1月）



毎月第2月曜日に、長岡市子育ての駅ぐんぐんで開催している防災とらの巻

次回は1月9日（祝）10:45~11:15
テーマは「非常時の備えを知る」
恒例の防災ダックで体を動かした後、防災グッズを作ります。

カテゴリ：新着情報, 家庭のみなさま, 活動紹介2016

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



Copyright(c) 2016 特定非営利活動法人ふるさと未来創造堂. All Rights

27日 2月 2018

【親子で体験】親子でわくわく！あそんでまなぼうさい！



親子でわくわく！あそんでまなぼうさい！

日時：平成30年3月10日（土）10:00～13:30
会場：長岡市健康センター 調理実習室（さいわいプラザ別棟2階）
対象：長岡市内にお住まいの小学校3年生から6年生とその保護者

もじもの絵に、自分のいのちを守りたい！
大切な家族を守りたい！災害が起きた時の行動や
いざという時に役立つサバイバルクッキングを家族と楽しく学びましょう！

先着30名（事前申込制）
【申込期間】2月22日（木）～3月5日（月）
【参加費】1人300円（受付時現金）
※定員に達し次第締め切ります。

時間：10:00～13:30
会場：さいわいプラザ別棟2F 長岡市健康センター調理実習室

- ◎防災かべ新聞の発表会 ～ 長岡市立日越小学校 4年生より ～
- ◎チーム対決！親子でわくわく！まなぼうさい！（ゲーム・クイズ）
- ◎サバイバルクッキングの体験
- ◎お話「災害時の食のそなえ」 等

☆防災かべ新聞の展示もあります！
長岡市立日越小学校 4年生作成

時間：10:00～13:30
会場：さいわいプラザ1階 市民ホール

主催：NPO法人ふるさと未来創造堂 共催（申請中）：長岡市 協力：長岡市立日越小学校
後援（申請中）：長岡市教育委員会、長岡市消防局、長岡市消防団、長岡市消防本部、長岡市消防団

昨年も好評だった、
「親子でわくわく！あそんでまなぼうさい！」を実施します。

日 時 平成30年3月10日（土）10:00～13:00

場 所 長岡市健康センター 調理実習室（さいわいプラザ別棟2階）

参加費 1人300円

対 象 長岡市内にお住いの小学校3年生から6年生とその保護者

申 込 参加者保護者の氏名・年齢・性別、
お子さんの名前・学年・性別と
住所、連絡先を入力または記入いた
だき、

メールかFAXにて、3月5日（月）ま
でにお申し込みください。

メール：info@furusato-mirai.com
FAX：0258-94-4582

※詳細は下のチラシ裏面をご覧ください。

楽しみながら、いざという時のために役立つことを体験します。

体験内容は、チーム対抗での防災ゲーム・クイズや、サバイバルクッキング等！

オープニングセレモニーでは、長岡市日越小学校4年生より防災かべ新聞の発表会、サバイバルクッキングの試食後には、管理栄養士さんや長岡市さんのお話など、家族で楽しく防災について学ぶことができます。

親子でわくわく！あそんでまなぼうさい！について

時間:10:00～13:30 会場:さいわいプラザ別棟2階 長岡市健康センター 調理実習室

このイベントは、家族で「防災」と「食」について「楽しく学ぶ体験教室」です。

お子様のみのご参加はご遠慮ください。必ず保護者と一緒に参加をお願いします。

参加費:1人300円 持ち物:エプロン、三角巾、飲み物、はし、スプーン、筆記用具

*** 当日の内容 ***

09:30 受付開始
10:00 開会式・オープニングセレモニー
○長岡市立日越小学校4年生
「防災かべ新聞の発表会」
10:35 チーム対抗!!
親子でわくわく！あそんでまなぼうさい!
○自然災害や家庭の備えに関するゲーム・クイズ
11:30 サバイバルクッキングの体験
12:30 試食・講話
○管理栄養士さんのお話を聞こう
「家庭における食のそなえについて」
13:10 閉会式
○長岡市危機管理防災本部
「長岡市の災害備蓄について」
○やってみよう！ミニ家族防災会議
13:30 終了

*** 会場 ***

さいわいプラザ別棟2階
長岡市健康センター 調理実習室
住所:〒940-0084 新潟県長岡市幸町2-1-1
※会場までのアクセスは、長岡市ホームページをご確認ください。
<http://www.city.nagaoka.niigata.jp/>



＜お申し込み・お問合わせ先＞

下記の送付先へFAX（下記参加申込書）またはMAILでお申し込みください。

ご不明な点はお気軽にお問合わせください。

お問合わせ先: NPO 法人ふるさと未来創造堂 (担当: 中野)
TEL: 0258-94-6119 FAX: 0258-94-4582 MAIL: info@furusato-mirai.com

キ リ ト リ

送付先: NPO 法人ふるさと未来創造堂 行き

(FAX: 0258-94-4582 MAIL: info@furusato-mirai.com)

親子でわくわく！あそんでまなぼうさい！ 参加申込書

参加保護者氏名	年齢	性別	住所	日中の連絡先電話番号
(ふりがな) お子さんの氏名	学年	性別	※先着30名です。全ての項目を記入し、3月5日(月)までに FAXまたはMAILにてお申し込みください。 ※いただいた個人情報は、当事業以外には使用しません。 ※お子様のみのお参加はできません。	

カテゴリ: 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る

地域一体での共育社会の再建を目指します。

... 法人ふるさと未来創造堂

28日 5月 2017

防災体験教室～花いっぱいフェア2017～の様子について



5月27日(土)、28日(日)

ながおか市民防災公園で花いっぱいフェアが開催されました。

私たちの担当ブースは、

- ・防災学習迷路
- ・起震車体験

空いているスペースを利用して、液状化現象をわかりやすく説明する実験キット「エッキー」の説明コーナーも行いました。

毎年このイベントでは、長岡公務員情報ビジネス専門学校様 (<http://njc-web.net/>) と長岡こども・医療・介護専門学校様 (<http://n-heart-web.net/>) にボランティアを依頼し、一緒に運営を行います。
今年も参加してくれた専門学生は60名程度。

こどもにはわかりやすく丁寧に、保護者には少しプラスアルファで説明をする。と言うことを学生さんが工夫をしながらがんばってくれました。

起震車では地震の怖さだけでなく、どのように身を守るか。また、家具固定の重要性などを体験してもらいました。

迷路では、避難するときに必要なものをカードで確認しながらゴールします。楽しくて繰り返し参加する中で、何が必要か覚えてくれる子がたくさんいました。



エッキーの体験では、マジックショーみたい！と子どもたちが大喜びするそばで、保護者には中越地震の時の液状化した町の写真を見てもらい、液状化について説明をしました。

遊びに来ただけで、防災について少し考えてもらう。
家に帰って、そういえば、と思い出して家庭でできる少しの防災の工夫をしてもらえたら嬉しいです。

ボランティアで参加してくれた学生さんたちは、たくさんの世代の人と接する中で、どのように伝えと良いか、やるべきことにどんな姿勢で取り組んだらよいか、様々な事を感じてくれた事と思います。

出会えた学生さんに感謝し、応援していければと思います。

遊びに来てくれたみなさま、お手伝いしてくれたみなさま、実行委員会のみなさま、ありがとうございました。



小さい子に付き添いするボランティア学生



ぼくできるよ～と何回も挑戦！エッキー



液化化とは？イラストで説明しました。

カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



Copyright(c) 2016 特定非営利活動法人ふるさと未来創造堂. All Rights

[Cookie ポリシー](#)

12日 6月 2017

長岡市子どもフェスティバルでの防災コーナー



6月11日は、長岡市アオーレで行われた「子どもフェスティバル」に参加してきました。またまた長岡子ども・医療・介護専門学校の学生さんたちと一緒に防災コーナーを運営してきました。

- ・防災学習迷路
- ・エッキーの体験

の2つを実施。

花いっぱいフェアにも参加した学生さんは、もうやり方がバッチリわかっているのに、他の学生に支持だしをお願いし、迷路の設営からエッキーの説明指導にもチャレンジしてもらいました。

子どもたちは、午前中は事前申込みのポイントラリーで参加をしてくれました。

そして、午後は一般のお客さんにもきていただき、延べ300人のお客さんに体験いただくことができました。

かんぽさんのラジオ体操にスタッフも参加し、楽しい1日となりました。

また今後もわくわくする防災を展開していきます！！



カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、

03日 7月 2017

6月18日新潟市北区新潟地震シンポジウム避難所運営ワークショップの講師をさせていただきました。



6月18日（土）新潟市北区で新潟地震のシンポジウムが行われました。

地域の方が集まり、避難所運営ワークショップを行い、物資仕分けの大変さを体験していただきました。ダンボールに見立てた封筒には様々な物資が入っていて、仕分け・在庫管理と、とても大変でした。

「送るときは1つの段ボールに一種類が良いね」「外側に何が入ってるか書いておこう」「指示を出す人が大切だね」などの声があがり、実際にどんどんトラックで届いていた避難所の様子にみなさんびっくりしていました。

そこから自分たちにできることを考えたり、避難所の様子を紹介し、避難所生活での食事の大切さについて考えました。

最後に「少しでも日常に近づくことで安心感がうまれるね」と話されていた方がいらっしゃいました。

講座をきっかけに地域の様々な分野で活躍する人が出会い、つながりができたという事が今後につながるよい機会になったのだと感じました。

ひとりではできないことも、たくさんの力が集まればできることも増える。

はじめて会う方々が共通の課題に対して、グループで話し合いや発表を行い、最後には笑顔で「またよろしくお願いします」と終了しました。

このつながりが、いざという時に助け合い地域の力を強くする。

これから北区がどんどん防災力・地域力を高めていくのだと感じる1日でした。

カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、

わくわくする「防災教育」をきっかけに、

よりよい未来を創る

地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

28日 6月 2017

6月23日新潟市南区地域教育コーディネーター研修会について

6月23日に南区地域教育コーディネーター研修会にて、講師をさせていただきました。学校と地域が連携して防災教育を行うために、少しでもヒントになるような研修会になればと講師4名で当日をむかえました。

- ・クロスロードの紹介・防災グッズ作り
- ・液化化現象の体験キットの紹介
- ・サバイバルクッキングの紹介
- ・ダンボールベットの組立体験

などを行い、その後グループで「the・非常食革命！」をテーマにみなさんに災害時のサバイバルクッキングレシピを考えていただきました。

最後は、学校と地域が連携した防災教育の事例紹介。

既存の活動に地域の方に関わってもらい、防災を添えることで郷土愛と災害を生き抜く力を育む活動になった小学校や、地域と中学生と一緒に避難訓練を行うまでのストーリーなど。紹介した内容を参考に、学校の○○活動にこれをやってみようと思う！という声をいただきました。



反省点もありますが、あったかいコーディネーターさん・先生方に出会えた事が嬉しい宝物になりました。
お世話になったみなさまありがとうございました。



カテゴリ： 家庭のみなさま, 学校関係者, 活動紹介2017

30日 6月 2017

小須戸中学校とコミュニティ協議会の防災講座について



6月23日（金）小須戸中学校の防災学習で、地域コーディネータとコミュニティ協議会の皆さんと一緒に避難所運営ゲームHUGを活用した防災学習を行いました。

今回の学習を生かして、7月15日（土）には、コミュニティ協議会と中学校合同の防災

訓練にて、実際に避難所の開設訓練を行います。

講座を体験した中学生から、

「避難所を運営する人の苦勞が分かりました。」

「避難場所で、目的別部屋割りを考え、配置することの難しさを感じました。」

「小須戸地区は地震の際、意外と揺れやすく、液化化しやすいことが分かりました。」

などの感想がありました。

また、この活動から、今までの〈意識〉や〈考え方〉から変化が起こったこととして

「避難所に「来るだけ」が「来て協力する」に変わった。」

「今まで家族と「もし災害が起きたら、どこで集合するか」を話し合っていなかったので、決めようと思いました。」などがあがりました。

（一部抜粋：小須戸中学校 学校だより）

7月15日の合同訓練、中学生の活躍が本当に楽しみです。

カテゴリ： 学校関係者, 避難所, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る

03日 7月 2017

与板BBQビール園での親子防災教室について



7月2日（日）長岡市与板BBQビール園さんで開催された親子体験教室で防災をテーマにした講座を実施しました。

最初の挨拶で、もし災害が発生した時、このビール園には備蓄があるので地域の方の避難場所として利用してくださいというお話がありました。

地域のみなさんで運営されているこの場所が、普段は地域の方をはじめ、たくさんの人の憩いの場であり、災害時にも利用できる素敵な場所です。

まずは、

- ・与板BBQビール園の方から、地域の歴史のお話
- ・地域の方から与板の塩のお話と塩作り体験&試食

があり、

その後ふるさと未来創造堂より、

- ・与板の川の水をペットボトルろ過装置を作ってきれいにしよう
- ・昔のくらし火起こし実演&今のくらしとしてサバイバルグッズを使い火起こし実演
- ・電気・ガスが止まってでもできる！ろ過した水を利用してサバイバルクッキング（ろ過した水を沸かして、ビニール袋にミネラルウォーターとお米を入れて炊く事で、水を節約）

の3つの防災をテーマにした体験を行いました。

最後は与板の塩と美味しいお肉に自分で作ったご飯を食べて大満足！

楽しかった！というこどもたちと、役に立った良い時間でしたと言ってくださった保護者のみなさま、ありがとうございました。

与板の魅力を存分に味わいました。

これからも与板を応援していきます(^^)



カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る

18日 8月 2017

鳥屋野地区公民館「Let's go! サバイバルの館～避難所体験 in トヤノ～」



8月1日（火）～2日（水）に行われた鳥屋野地区公民館主催の「Let's go! サバイバルの館～避難所体験 in トヤノ～」で講師を務めました。

新潟市内の小学5年生～中学2年生合計22名が参加し、はじめて合う友だちに緊張しながらスタートしました。

最初はアイスブレイクで自己紹介ジャンケンや、避難所でプライベート空間を確保するための段ボールパーティションをグループで協力して作るゲーム、持ち物見せ合いっ子を行いました。

グループのリーダー・グループ名を決めたり、パーティションを作るためにだれが、どんな風に、何をするのか作戦を立てる時間を作ったりする中で、あっという間に仲良くなることができました。

「ここをもっとガムテープでとめるといいよ!」「支えてて! こっちやるから!」と積極的な声を掛け合い、

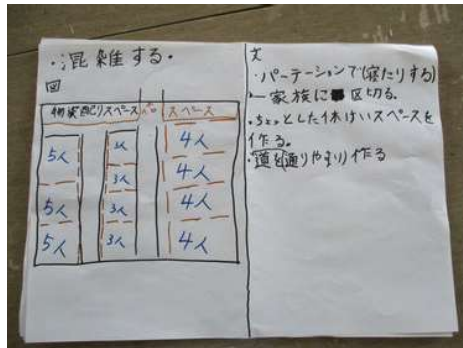
今日、このパーティション使って寝たい! と宿泊体験ならではの体験ができたようです。



参加者は、避難所に必要だと思うものを各自持ってきていました。その中から、グループでおススメのものを紹介しました。役に立つものもあれば、安心できるものだったり様々な持ち物がありました。それぞれ必要だと思うものが違うんだなと気付いたり、家に帰ったら準備しようなど感じたようでした。

※は、グループワークで考える活動を行いました。

避難所生活の様子を見て、自分たちにどんなことができるのか考えました。



最初の活動からヒントを得て、「混雑する」という課題に対して、こんな風に区切ったら車イスの方にも良いのではないかと、図を書きながら考えたグループ。

他にも「むし暑い」という課題に対して、換気をしたり、ストレスがたまると思うからみんなでストレッチしたりする、と考えたグループなどがありました。

最後に、避難所では小学生、中学生のみんなができることを積極的に手伝ってくれている

と、大人も自然と元気がでて笑顔になるんだよと話をすると、真剣な表情でうなずいていました。

私たちは1日目の夕方まで担当をさせていただきました。

宿泊の様子は見ることはできませんでしたが、みんなで声を掛け合いながら楽しい夏休みのひと時が過ごせたことと思います。

楽しみながら、ちょっと防災。

頭の隙に入れて、いざという時に進んで行動することができるきっかけになりますように。

公民館のみなさまありがとうございました。

カテゴリ：家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
一体での共育社会の再建を目指します。

31日 10月 2017

【PTA親子行事】新発田市立二葉小学校二葉フェスティバル



平成29年10月15日(日) 新発田市立二葉小学校にて、
「二葉フェスティバル」が開催されました。

このフェスティバルでは、毎年PTA講演会として、防災講座を担当しています。
今年度は親子で応急手当を体験していただきました。

はじめに、地震が起きた時の対処行動をみんな

で再確認しました。

そして、自分の命を守った後は、家族や友達、地域の人を助けることができることを伝えました。

もしもの時に備え、身近にあるものを工夫した応急手当の方法（切り傷、骨折）を体験しようということで、
親子で怪我人役と手当する役を交代で行いました。

最後に毛布担架作りと搬送体験を、PTA文化教養部のみなさんに代表して実演・体験を行ってもらいました。

防災だけでなく、普段から役に立つことを親子で体験できてよかったです、と保護者の方から声をかけていただきました。

こどもたちも、すごく簡単！絶対できる！と笑顔で話してくれました。

親子で1日楽しむ行事の中に、少し防災を入れ、楽しく体験していただけたのではないかと思います。

また二葉のこどもたちに会えるのを楽しみにしています。ありがとうございました。

カテゴリ：家庭のみなさま, 学校関係者, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、

04日 11月 2017

【子育ての駅たんぽぽ】親子防災教室



平成29年10月27日(金) 長岡市小国町にある「子育ての駅たんぽぽ」にて、親子防災教室として15分間の講座を行いました。

普段から遊びに来ている親子やおばあちゃんとお孫さんなど役20名程度の方にお越しいただきました。

こどもと一緒に大きな栗の木の下での音楽に合わせて、災害時の対処行動と一緒に体を動かします。

その後、長岡市の「子育てあんしんの避難所」について簡単に説明し、家庭でもしっかり備えることが大切なことを伝え、ローリングストック法をはじめ、食のそなえについてお話ししました。

参加してくださったみなさんありがとうございました。

11月20日は「子育ての駅なかのひろば」、11月21日は「子育ての駅にここ」でおなじく「子育てあんしんの避難所」についてや、家庭の備えについての講座を行います。

お近くの方ぜひお子さんと一緒に遊びにきてください。

カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

04日 4月 2018

【兵庫県立大学大学院生】フィールドワーク in中越



平成30年3月12日(月)
まちなかキャンパス長岡にて、兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科の学生さんを対象に、中越で防災教育に取り組まれている先生方お二人をお招きし、活動事例紹介を行いました。

まずは、現 長岡市立上川西小学校 草分先生より、「社会科発総合で取り組む防災教育～見附市立見附小学校での実践～」について話題提供いただきました。

見附市は平成16年7.13水害で多くの被害に見舞われた地域。同年に生まれた子どもたちに、当時の水害の状況や対策について、身近な家族への聞き取り調査や専門家を招いた学習等、スライド資料を用いて、活動内容をご紹介いただきました。

次に、現 長岡市立川口小学校 木嶋教頭先生より、「県立小出特別支援学校在籍中の実践」について話題提供いただきました。

防災教育の授業の工夫として、実際に想定した避難訓練や施設利用体験等、体験を重視した活動。また、劇やビデオ等を活用し、映像や体験を主体とした授業を実施し、体感を通じた学習活動が非常に有効であったとお話しいただきました。



最後に、先生方と学生さんによる意見交換会を実施。

新潟ならではの雪対策による地域交流や音楽イベント+防災の可能性等、学生さんから先生方への質問はやむことなく、活発で自由な意見が飛び交いました。新潟と兵庫で活躍されている皆さんの熱い想いが溢れた、大変素敵な時間となりました。今回ご協力いただきました先生方お二人へ心より御礼申し上げます。

♪リ： 学校関係者, 活動紹介2017

23日 5月 2017

花いっぱいフェア2017に向けてスタッフ研修！



コーナー
を予定しています。

体験コーナーの一つ。

「エッキー」という地盤液状化実験キットを用いたコーナーの運営に向けて、スタッフが、どのように説明したらわかりやすいか、こども・保護者それぞれに合わせた内容を考えてきてくれました。

その内容を、スタッフがプチ防災講座として受講中！

な・なるほど～！というわかりやすい説明に、当日がますます楽しみになりました。

当日はたくさんの専門学生がボランティアでお手伝いに来てくれます。
元気なパワーで運営していきますので、みなさんぜひお越しください。

5月27日（土）、28日（日）に長岡市民防災公園にて、
花いっぱいフェアが開催されます。

- ・ 27日（土）は起震車体験と防災学習迷路と防災学習体験コーナー
- ・ 28日（日）は防災学習迷路と防災学習体験



カテゴリ： 家庭のみなさま, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



Copyright(c) 2016 特定非営利活動法人ふるさと未来創造堂. All Rights

Cookie ポリシー

23日 7月 2017

新潟市西蒲区元気アッププロジェクトについて



昨年の夏休みに、西蒲区の小学生が西蒲区の未来創造隊員となり、
「西蒲区の魅力を再発見し、より良くするための方法を区長に提案する！」というプロジェクトを行いました。

参加した全員で行きたい場所を決め、2日間かけてその場所を街歩きしました。
その中で自分たちの住む西蒲区の魅力に改めて気づくことができ、
角田浜や鯛車商店街、農家体験のできる果香

詩、葦アートなど様々な自然や文化、人に触れることができました。

その後グループに分かれ、それぞれの魅力的だと思った場所をさらに良くするための提案を考え、区長さんや町の人前でプレゼンテーションを行いました。

その時に小学生が提案した中の一つ、「角田浜の灯台から流しそうめん！」が区長さんをはじめとした区役所の方と地域の自治会の方の力で実現しました。

子どもたちが考えたことを夢物語で終わらせることなく、地域の方みなさんで実現する。わたしたちも流しそうめんにお邪魔したら、プロジェクトに参加した子どもたちに会うことができました。
実際に実現したね、と言うとくしゃくしゃな笑顔で「嬉しいです！まさか、本当に実現するとは・・・いつか西蒲区のために働きたいです。」と言っていました。
これこそが西蒲区の魅力でもあるのだな、と感じます。

他にも、「区役所の入り口のパンフレットとかが見づらいので、もっとわかりやすい展示にした方がよい」などの声にもすぐに対応し、西蒲区区役所の入り口左側にはとても見やすい表示でパンフレットや掲示物が並んでいます。

今年もこのプロジェクトは実施されます。
私たちもサポート予定です。昨日会った昨年参加者から今年の参加者へのビデオメッセージももらうことができました。
今年はどんな提案がでてくるか楽しみです。



カテゴリ： 家庭のみなさま, 未来創造, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

20日 8月 2017

西蒲ガミッションの様子



新潟市西蒲区にて、区の魅力を再発見する
「西蒲Theミッション～ぼくらが描く未来予想図Ⅱ」という活動が行われました。

参加者：新潟市西蒲区小学生5, 6年生12名
8月2日(水) ・任命式 西蒲区未来創造隊長（区長）より参加者に

隊員証を授与

・ミッションで行きたい場所
をグループで話し合う活動
8月10日(木) ・角田浜、夏井のはざ木、いわむろや、上堰潟公園、

北国街道史跡の見学

8月16日(水) ・農業法人果香詩、中之口農業体験公園、
どろんこカップの見学

8月21日(月)、22日(火) 振り返り、グループ再編、
魅力UP作戦を考える活動

5日間の活動の最後に区長や区役所職員、地域の方、保護者の前で魅力UP作戦のプレゼンテーションを行いました。



1日目は、緊張の中スタート。
アイスブレイクでじゃんけんをしたり、
negicco feat小林幸子さんが歌って踊る
「にいがた★JIMAN」をみんなで踊りました。
とても素敵な歌です。

その後グループに分かれ、魅力だと思う場所や人、歴史などを書き出し、その中から10日と16日にみんなで行きたい場所を考え決めました。





ミッション2として、10日、16日の2日間、様々な場所をめぐり、地域の方に取材をしたり、グループで見学する中で学校関係なくどんどん仲良くなっていきました。



昨年の西蒲Theミッションでは、提案された角田浜の灯台から流しそうめんが実現されました。こどもたちが一生懸命考えた作戦を、大人たちが実現する。本当にわくわくと未来が創造できる地域、西蒲区。

隊長（区長）より、初日の任命式の際、西蒲区の目指す将来像は「豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち」です。
みんなと一緒に西蒲区のかがやく未来を創っていきいたい！と、こどもたちに向けてメッセージがありました。
そのことをまたみんなと一緒に思い出し、次回は魅力UP大作戦を考えることを伝えミッション2は終了しました。

ミッション3、4と魅力UP大作戦を考えるとともに、プレゼン準備です。

2日間様々な所を見て、聞いて、体験して、再度これこそが西蒲区の魅力だと思ったことは何か。
地域の方はどんな課題があると言っていたか。



魅力をさらに良くするためにはどうしたら良いか。

アイデアがたくさん出てきて、こどもの想像力は無限。

自然豊かでおいしいお米や野菜が魅力だからたくさんの人に食べてもらいたい。そのためにたくさんの人に参加してもらえるマラソン

大会を開こう！

参加するのは①走る人②写真を撮る人③西蒲区で採れたもので料理をする人

ゴールしたら、お昼に料理してもらったおいしい西蒲区の農家ごはんを食べ、写真は写真コンテストに応募でき、西蒲区で写真展の開催をする。など楽しいイベントを企画していました。

農業体験と手作りの農家ごはんをごちそうになった果香詩さんでは、手作りの良さをお母さんがお話してくれました。

「採りたての新鮮な野菜や果物を使って料理してくれる愛情いっぱいのご飯。仕事に行き帰ってきて家のこともするお母さんの手伝いを小学生5、6年生の君たちならできるはず。」

そんな話を覚えていて、「西蒲区にはこんなに自然が多くおいしいお米や野菜がある！それを使って手作りするっていうのは、作ってる人の顔（農家さん、作ってくれる人）が見える、それが魅力」と言っていたグループ。



角田浜をもっと知ってもらいたい、おいしい西蒲区のごはんをみんなに食べてもらいたいという想いをもちたグループ。

角田浜でビーチバレーしたら楽しい！その時に、果香詩さんやいわむろやさんの作ったおいしいお弁当を配ったらPRになるよね！10日のまち歩きで、源義経が船をかくしたと言われる角田浜の洞窟を見てきたので、義経伝説をもっと知ってもらいたい！と「義経弁

当」と名付けイベント企画をしたグループも。

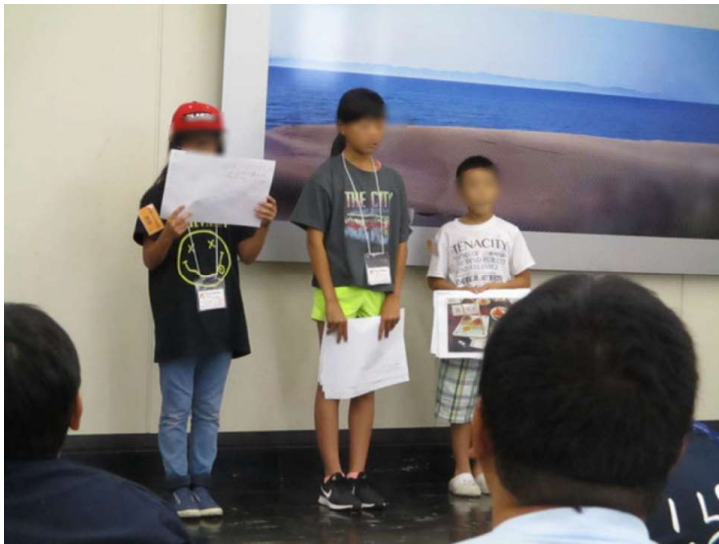
最後は、たくさんの方の前でドキドキのプレゼンテーションを行いました。

区長さんからそれぞれのグループにあたたかいお言葉をいただき、こどもたちの大満足。感想を聞くと、「他の学校の子と仲良くなれてよかった」「知らなかったことを知れてよかった」「魅力がたくさんあった」

「本当に実現したらすごくうれしい」と言っていました。

また会おうね、と言ってくれた子どもたち。あっという間の5日間が終わりました。





カテゴリ：未来創造, 活動紹介2017

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com



09日 6月 2017

与板BBQビール園のイベントについて

与板BBQビール園さんが、
7月2日(日)与板小学校の親子対象の楽しいイ
ベントを開催します！

半日たっぷり楽しみながら、「だれかを救え
るヒーローになろう！」という素敵なイベン
トです。

地域の歴史を学び、地域の恵みを使ったサバ
イバル体験から美味しいご飯をいただく。



実験？ 工作？ 防災？ 料理？ わくわくが止まらない1日になりそうです。

そしてスタッフさんたちの、
『子どもたちのために』という想いが止まりません。
そんな与板の魅力にわたしたちもどんどんファンになっていきます。

カテゴリ： [家庭のみなさま](#), [活動紹介2017](#)

自然災害から人の命が守られる社会を目指し、
わくわくする「防災教育」をきっかけに、
よりよい未来を創る
地域一体での共育社会の再建を目指します。

NPO法人ふるさと未来創造堂

〒940-0034 新潟県長岡市福住3-4-39

Tel: 0258-94-6119

Fax: 0258-94-4582

Mail: info@furusato-mirai.com

